

ソーシャルスキルトレーニングVR



User's
Voice
vol.9



FACE DUO



就労支援 ワンモア (大阪府)

メンタルの疾患や障がいでお困りの方の一步を応援する

ワンモア代表 芳賀 大輔 先生

ワンモアの特徴

利用者のステップアップを目的に
様々なプログラムを実施

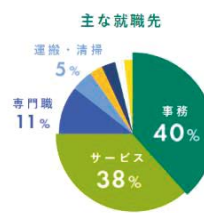
ワンモアの就労移行支援では、メンタルの疾患や障がいでお困りの方の就労支援や復職支援(リワーク)に取り組んでいます。メンタルの疾患では、うつ病や統合失調症をはじめ、双極性障害、適応障害、不安障害、発達障害、高次脳機能障害など様々な方を受け入れており、一人一人の目標やご希望にあったステップアップができるよう、さまざまなプログラムを実施しています。

利用者の就職率は9割以上

多くの利用者が復職・再就職を実現

ワンモアでは就労後のフォローアップも大切にしています。就職し仕事を始めると、体調を崩したり職場の人間関係などの悩みを抱えたりする方も少なくありません。就労後に担当者が電話やメールで連絡を取り合う他、月に1回は直接お会いして就職後やその後の生活のお話を伺います。また、生活面でのご相談などもさまざまな機関と連携し、利用者の方が抱える問題を解決します。

開所以来の
復職・再就職者数
合計 **184** 名
(2021年3月時点)



復職者と再就職者の割合

復職 **60** 名
再就職 **124** 名

令和3年度では大阪府下就労移行施設において就職数は1位

ワンモアの3つのプログラム

就労後の定着や生活も大切にするための 3方向からのアプローチ

ワンモアのプログラムは「生活改善」「自己理解と対人スキル」「ワーキングスキル」の3つの要素から成り立っています。

復職や再就職をすることだけがゴールではありません。必要な知識や技術の練習をすることはもちろん、多様な生き方や生活の可能性を広げることを大切にしています。健康な毎日を送るための生活改善としては、ヨガ・ストレッチなどの適度な運動で基礎体力の向上や一定の睡眠と日中活動の習慣を作り、働く上で必要な生活リズムを整えます。また、生活記録表を用いて、ご自身の生活や気分の変化を見つめていきます。「導入クラス」や「復職・就職クラス」では定期的に面接を重ね、どんな職業に向いているかを計る適性検査を行います。「ステップアップクラス」では、職場体験実習(OJT)や、ハローワークへ行きながら就労の準備を整えます。



生活改善



自己理解と
対人スキル



ワーキング
スキル

コミュニケーションを通じた自己理解と対人スキル

心身に表れるサインに気づき、ストレスにうまく対処する方法を身につけることを目指します。利用者自身の状況を理解する事から始め、様々な物事の受け止め方や集中力、判断力といった認知機能の回復を図ります。ワンモアのプログラムは「生活改善」「自己理解と対人スキル」「ワーキングスキル」の3つの要素から成り立っています。

精神障がいの方は、自分の考えや気持ち、相手に対する要求などを言葉にして伝えることが苦手だったり、相手への伝え方が分からないが故に伝えられず、職場での対人コミュニケーションに悩んでしまったりする傾向があります。その結果、仕事内容や仕事の進め方が理解できないことでストレスを溜めてしまい、長続きしないことに繋がります。

対人コミュニケーションの
課題

仕事内容や進め方の
理解ができない

悩み・ストレスから
休職・離職

そのため、専門性の高いプログラムとして、ソーシャルスキルトレーニング(SST)や認知リハビリテーション、社会認知トレーニング(SCIT)などを取り入れています。これらはエビデンスに基づく精神科リハビリテーションとして医療施設でも取り入れられています。ワンモアではスタッフ全員が専門知識を学び、国家資格を取得しています。



ソーシャルスキルトレーニング

社会生活を営む上での困りごとに対し、どのような対処方法をとっていけばいいのか、自分なりの対処法を見つけていきます。



認知リハビリテーション

ゲームや話し合いを通して、注意や記憶、段取りや優先順位付けを行います。



社会認知トレーニング

相手の表情や行動から感情や考えを読み取ることや、自分の考え方のくせを知るなど社会認知についての知識を身につけていきます。

Point



エビデンスに基づく対人コミュニケーショントレーニングを実施し、就労や就労定着に繋げる

FACEDUOを使用したSSTプログラム

場面をしっかり共有できて
いるため、ディスカッション
が活発になります



1つのテーマ（スキル）につき、3回のVR体験を行います。はじめにテーマとなるスキルが必要となる場面を体験し、次にどのような工夫を行うことが重要かを発見し、自ら気づいた工夫をもとにVR上でロールプレイを行う流れとなっています。VR体験の後には参加者同士での話し合いを行い、対人コミュニケーションスキルの理解や気づきの促進を図ります。このように、FACEDUOは構造化されたプログラムであり、手引き・進行ガイドがついているため、SST初学者でも実践が可能です。

リアリティのある場面と豊富なコンテンツ

FACEDUOのVRコンテンツにより、まるで職場にいるようなリアリティのある体験が可能です。職場体験としては、オフィスや作業スペース、休憩時間の場、面接シーンなど様々あり、職場でよく遭遇する対人場面がテーマとして豊富に揃えられています。

VR技術を活用し、体験は主観と客観を入れ替えることで、場面や気づきがより理解できるよう工夫されています。



仕事編コンテンツ
「忙しそうの人に質問する」

就労支援事業所におけるFACEDUO導入による利点

FACEDUOを導入することで、就労支援事業所において以下の3つの利点が期待できます。

1. 利用者の増加（差別化）

VRテクノロジーを利用したプログラムに対する興味（IT世代である若い利用者）

2. 利用者の通所継続

VRを駆使し、構造化されたプログラムの魅力と多数のコンテンツ

3. スタッフのリソースの最適化

経験の少ないスタッフも実施可能（準備の手間が少なく、セッションの進行がスムーズ）



FACEDUO今後の期待

現在FACEDUOはソーシャルスキルトレーニングで活用していますが、2024年初めに新たなジャンルとして、感情認知トレーニングがリリースされます。これは6つの基本感情（怒り、喜び、悲しみ、驚き、恐怖、嫌悪）をそれぞれ4ステップで学ぶことができるプログラムです。

ワンモアで実施している社会認知トレーニングとして活用可能で、2つのプログラムを組み合わせることで、より利用者のニーズに合わせた多様な支援が可能となります。



感情を読み取る力を鍛える

機能の障害に対するアプローチ



対人コミュニケーションスキルを学ぶ

行動の障害に対するアプローチ

ITツール導入補助金制度の利用

FACEDUOは2024年IT導入補助金対象ツールに採択されています。

ワンモアでは、ITツール導入補助金制度を利用し、FACEDUOを導入しました。この制度を利用すればランニングコストが最大2年間半額となり、小規模事業所でも導入し易いです。

FACEDUOサービス事務局がサポートしてくれるため、スムーズに申請が行えます。



IT導入補助金とは

中小企業・小規模事業者等が自社の課題やニーズに合ったITツールの導入を支援する補助金

補助対象額

下記対象費用の最大1/2の補助金の支援（最大2年間）

- アカウント開設初期費用 50,000円（税別）
- 月額利用費 60,000円（税別）

詳しくは公式サイトにて

faceduo

検索

販売 Otsuka

開発・製造 JOLLY GOOD!